

スバイリエン州におけるサポータティブスーパー ビジョンの実施



バサック保健センターでのサポータティブスーパービジョンの様子

プロジェクトでは、INC（出産直後の新生児ケア）研修（注1）修了者に対するサポータティブスーパービジョンを対象2州にて継続実施しています。これは、INC研修で習得した技術が現場で正しく実践されているかのチェックと足りない技術に対しては再指導を行う活動です。

2018年8月から9月にかけて、スバイリエンOD（注2）における第1回サポータティブスーパービジョンを実施しました。今回対象の行政区には、2017年にINC研修を受講した67人の研修受講者がおり、スバイリエン州保健局の母子保健課や州病院、郡保健局から構成される指導者チームが研修後の知識と技術の定着を評価するために対象医療施設を訪問しました。分娩室を担当する職員は、知識を問うテストや技術チェックともに良い得点だったのに比べ、分娩室担当でない職員は知識と技術の定着に課題が見られ、再評価が必要な対象者が出てしまいました。



クラオルコー保健センター

その結果に対し指導者チームの見解として、州都から遠く離れた保健センターは、INC 研修で習得した蘇生が必要なケースが稀であることと、点数が低かった受講者は比較的年齢が高い傾向があり、知識の定着と技術の習得に時間がかかるとの指摘がありました。再テストの対象となった受講者に対しては 3 か月後に再度評価を行うことになっています。対象者にはそれまでに INC 研修の内容を総復習してもらい、研修で習得した技術の定着を目指します。

(注 1) INC : Immediate Newborn Care (出生直後の新生児ケア) 出生後最初の 90 分で新生児に行うケアで、新生児をしっかりと拭く、母体との接触を行う (Skin to Skin Contact)、拍動がなくなってから臍帯を切断する、早期の初回授乳を行う、蘇生の準備をしておく等の内容が含まれる。出生時に呼吸をしていない場合の蘇生法のトレーニングも含まれる。

(注 2) OD : Operation District (保健行政区)